

宮城県内の「城・要害跡」を訪ねよう

松の古木に囲まれた登米要害は「寺池城」「臥牛城」とも呼ばれた



登米市 寺池城址公園

登米伊達家の歴史しのぶ



懐古館には登米伊達家ゆかりの甲冑などが並ぶ

懐古館には登米伊達家ゆかりの甲冑などが並ぶ。他に東郷平八郎や西郷隆盛の書など、旧登米町出身の実業家渡辺政人が寄贈したコレクションも並ぶ。6月28日(日)まで企画展「わが家の珍刀・宝刀と戦国の変わり兜(かぶと)・胴」を開催中。

登米市には鹿ヶ城公園をはじめ城にちなんだ歴史スポットが点在するが、中でも中世に葛西氏、近世に登米伊達氏の居館があった寺池城址公園は、みやぎの明治村」に隣接することもある。多くの歴史ファンが訪れる。

現在、登米伊達氏の居館「登米要害」の二の丸字の前立てが印象的だ。だつた場所は登米簡易裁判所に、三の丸跡は「登米懐古館」になっている。懐古館は登米伊達氏ゆかりの文化財などを収蔵する展示施設。中でも白石宗実着用、登米伊達家藩祖伊達宗直所用とされる「鉄具漆塗五枚胴具足」は市指定有形文化財。「也」

「要害」とは？

公式な城ではないものの、江戸時代に仙台藩の実質的な支城として地方知行の拠点となった。県内には他に、角田石川家や亘理伊達家、宮床伊達家、岩出山伊達家、川崎伊達家など伊達一門の要害が点在する。

登米懐古館

登米市登米町寺池桜小路103-9
入館料/大人200円、高校生150円、小中学生100円
(「懐古館」「教育資料館」「警察資料館」「水沢県庁記念館」「伝統芸能伝承館」5館共通券もある)
開館時間/9:00~16:30 休/無休
TEL0220-52-3578



石垣の上に天守を模した「涌谷町立史料館」と「太鼓堂(隅櫓)」が並び立つ

涌谷町

城山公園

「伊達騒動」ゆかりの地

元は大崎氏の一族涌谷氏の居城。江戸から明治時代にかけて涌谷伊達家の居館「涌谷要害」があった。現在公園として整備され、春は桜の名所としてにぎわう。

涌谷伊達家で、特にその名を知られるのが「伊達騒動(寛文事件)」の主要人物、4代伊達安芸宗重。藩政の安定を幕府に訴え、対立した原田宗輔に殺害された。

本丸跡には、宗重を祭る「涌谷神社」と涌谷町立史料館、1833年再



史料館では涌谷伊達家を中心に町の歴史を紹介

建といわれる「太鼓堂(隅櫓)」が立つ。太鼓堂は

行つという宗重の決死の覚悟を聞いた重臣10人が

現存する貴重な鼓樓建築で、町指定有形文化財。石垣とともに往時をしのばせる。

史料館2階の展示室には涌谷伊達家ゆかりの品々が並び、幕府に申し入れを

町内には他に、涌谷伊達家歴代の霊廟(れいびよ)「見龍廟」や当時の武士の屋敷の姿を現在に伝える「佐々木家住宅」などがある。

涌谷町立史料館

涌谷町涌谷字下町3-2
入館料/一般210円、高校生160円
小中学生100円
開館時間/9:00~16:00
休/水曜、冬季(12~3月)
TEL0229-42-3327